

# 最新設備を導入

日本一の省力化に取り組んでいきたい。



※給餌機の下から餌寄せするボードが降り、1時間に1回(変更可)、餌寄せしています。



頻回給餌で乾物摂取量が上がり、乳量の増加につながっていると思います。

夜中でも給餌機で1時間おきに餌寄せしています。

ストッカーは餌を攪拌しないので、腐敗を防止できますね。



## ロボットのデータを活用

目視の観察と合わせて飼養管理を充実させたい。

牛がロボットに慣れるのが早く、搾乳ロボットの稼働効率が非常に良いです。

搾乳回数が平均3.2~3.3回と多いので、初年度の出荷乳量は500t程目標を上回る予定です。



詳しくはWEB「導入事例」でご紹介



株式会社ユニバース 様  
美濃島弘典社長、大橋広昭副社長、  
佐藤慎一専務(写真右より)

フリーストール牛舎1棟  
(520頭規模)  
搾乳牛:330頭  
(2016年度中に500頭予定)

### 導入機器



One2Feed  
自動給餌機:2台  
ストッカー:5台



LELY搾乳ロボット  
ASTRONAUT A4:6台

